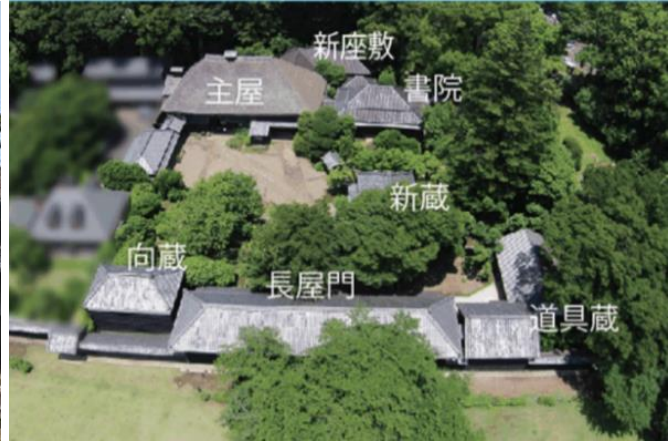


麗澤・地域連携実習 vol. 2  
苗字帯刀・吉田家



次は柏市の花野井にある旧吉田家住宅歴史公園を紹介したいと思います。

旧吉田家住宅の吉田家は、江戸後期に『小金牧』という幕府直轄の牧場を管理する役割を担当し苗字帯刀が許され、武士と同等の扱いを受けるようになった家です。

(小金牧とは、千葉県北西部の広い範囲にあり現在の柏駅・南柏駅周辺も小金牧の一部でした。)

醤油の醸造は1805年頃から開始しましたが、大正11年に現在のキッコーマン株式会社に経営権を売却しています。その後は、地域振興事業を進めて様々な分野に進出しました。その豪農・商家の側面を持った大型民家の屋敷構えが特徴的な建物です。



平成22年に、主屋・書院・新座敷・長屋門・向蔵・新蔵・道具蔵・西門の8棟が国の重要文化財に指定され、庭園および屋敷林は、平成24年に国登録記念物（名勝）に登録されています。

この建物は、式台玄関と釘隠を見ることができます。式台玄関は、身分の高い客人用の玄関で、家人・使用人が使うことはありません。（一般の出入りをする玄関は別にあります。）釘隠は、3種類の釘隠が部屋ごとに違います。式台玄関や釘隠があることで、吉田家の家格を見ることができます！



詳しくは、旧吉田家住宅歴史公園のHPをご覧ください。

ぜひ、3種類の釘隠の柄をみつけてもらい、庭園で日本の風情を感じに旧吉田家住宅歴史公園に行ってみてください！紅葉の季節に行くときれいな写真を撮ることもできます！